

取扱説明書

保証書付き

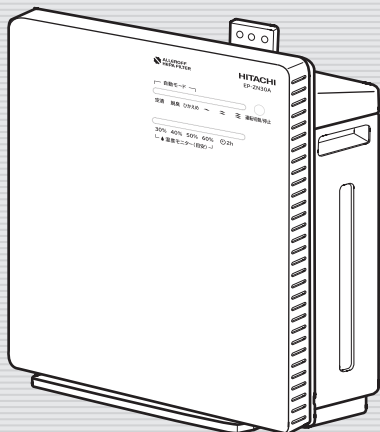
保証書は裏表紙に付いています。

日立 加湿空気清浄機

型式

イーピーゼットエヌ エー

EP-ZN30A



クリエア

日立 加湿空気清浄機

このたびは日立空気清浄機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この空気清浄機は家庭用です。
業務用や空気清浄以外の目的にはご使用にならないでください。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、大切に保存してください。

「安全上のご注意」→(P.3～4)をお読みいただき、正しくお使いください。

日立家電品メンバーズクラブの
My家電への製品登録をおすすめします。

ご登録いただきますと、以下のさまざまなサービスがご利用いただけます。

※読み取れない場合<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

- 家電品の登録・管理
- お役立ち情報
- パーツショップ送料特典
- お知らせ

- ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。
- 「使いかた動画」のホームページ掲載は、予告なく中止することがあります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。



登録は
こちら

HITACHI

Inspire the Next

もくじ

ご使用の前に

各部のなまえ・操作ボタンと表示部・付属品	2
安全上のご注意	3
使用上のご注意	4
加湿性能・脱臭性能について	5
運転前の準備	5
設置のしかた	5
フィルターを本体にセットする	5
リモコンに乾電池を入れる	6
水タンクに水を入れる	6

使いかた

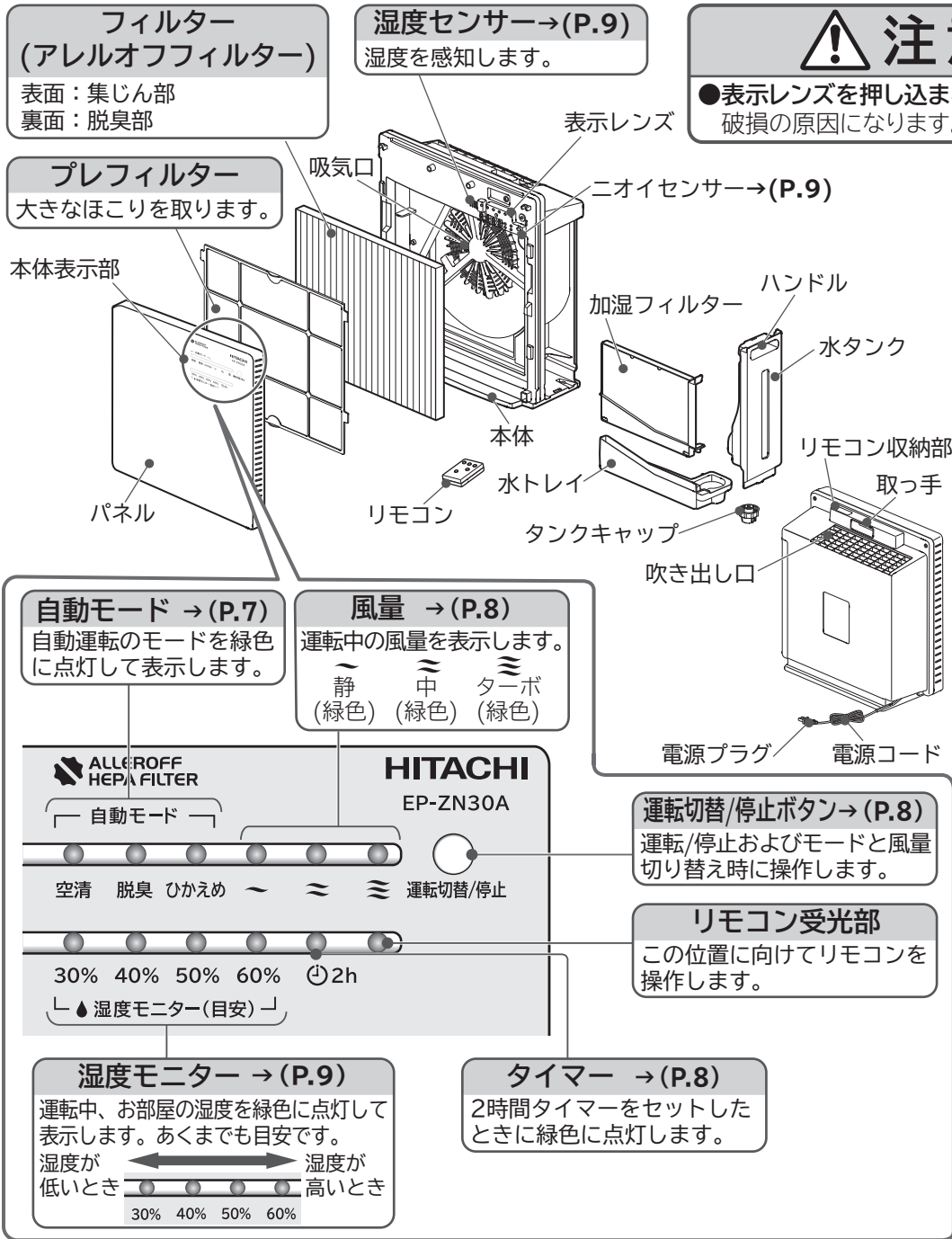
リモコン操作で運転する	7
運転を始める	7
自動モードで運転する	7
風量をお好みで切り替えたいとき	8
お部屋の空気を早くきれいにしたいとき	8
タイマーを使った運転	8
加湿をしたいとき	8
本体操作で運転する	8
メモリー機能・センサー・自動感知について	9
メモリー機能	9
二オイセンサー	9
湿度センサー・湿度モニター	9
自動感知	9

お手入れ・アフターサービス

お手入れのしかた	9
プレフィルター、フィルター	9
加湿フィルター、水トレイ	10
加湿フィルターの交換について	11
水タンク	11
本体	11
フィルターの交換について	11
交換時期	11
フィルター取り扱い上のお願い	12
フィルター交換のしかた	12
お困りのときは	12
別売り部品	14
仕様	14
保証とアフターサービス	14
保証書	16

各部のなまえ・操作ボタンと表示部・付属品

■→ (P.00) このマークは(取扱説明書)の記載ページです。



注意

●表示レンズを押し込まないでください
破損の原因になります。

付属品

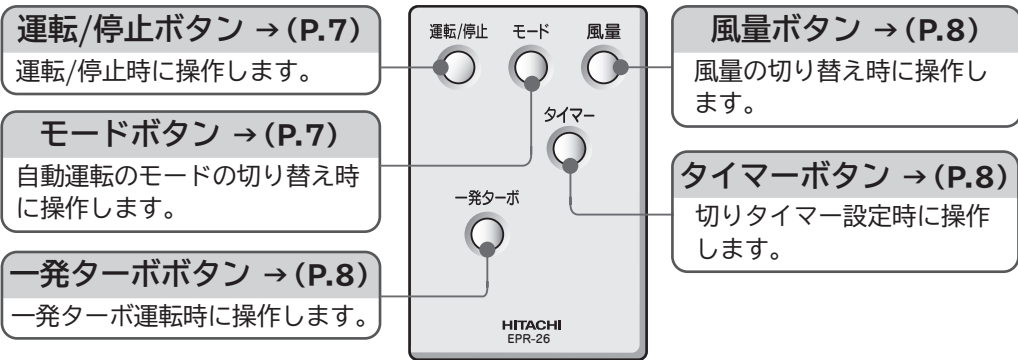
- フィルター**
製品本体内に収納してあります。
※運転前に必ずポリ袋から取り出してください。(1枚)
- リモコン** (1個)
- リモコン用単4形乾電池 R03** (2個)
- プレフィルター** (1枚)
- 加湿フィルター** (1個)

ご注意

輸送中の振動などで脱臭剤の粉末(黒色)がフィルターより出ていることがあります。
●袋からフィルターを取り出し、本体に取り付ける際は、手、衣類や周囲などが汚れないようにご注意ください。こぼれたり、フィルターに付着した粉末はふき取ってください。
●脱臭性能には問題ありません。

リモコン

- リモコンは本体のリモコン受光部に向けて操作してください。
- リモコンで操作できる距離は正面で約6m以内です。




ご注意

- インバーター照明器具または電子瞬時点灯照明器具などを使用している部屋や受光部に直接日光が当たる場所ではリモコンで動作しない場合があります。
- 正面以外の場所からリモコン操作した場合、リモコンの感度がにぶくなります。なるべく正面からご使用ください。

安全上のご注意

●ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しくお使いください。
お使いになる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくお使いください。



■ここに示した注記事項は
表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し説明しています。

警告		絵表示の例	
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	 「警告や注意を促す」内容のものです。	
 注意	この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。	 してはいけない「禁止」内容のものです。	
		 実行していただく「指示」内容のものです。	


警告

火災・感電・けがの原因になります


電源 (コンセント・プラグ・コード)



-  ●お手入れや移動の際は電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
感電・ショート・発煙・発火の恐れがあります。
- 電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る
-  ●交流 100V 以外では使用しない
- 電源コードを傷つけない
(傷つけ・加工・無理な曲げ・引っ張り・ねじり・
重いものを載せる・挟み込むなどしない)
- 異常時(水漏れ、こげくさいにおいなど)は、運転を停止して電源プラグをコンセントから抜く
感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く
- 長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いておく
- 傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない
- 電源プラグ、電源コードを水につけたり、水をかけたりしない

水タンク・水トレイ・加湿フィルター・パネル

-  ●水タンクや水トレイ、加湿フィルターなどを外したまま運転しない
けがや故障の原因になります。
- 水タンクや水トレイなどのお手入れに洗剤(台所用、洗濯用など)を使用しない
洗剤成分の影響により破損して水漏れしたり、感電やけが、故障の原因になります。
- タンクキャップは分解しない
小さなお子様の誤飲などで思わぬ事故を招く恐れがあります。
- 凍結させない
水タンクなどが破損して感電や故障の原因になります。凍結の恐れのあるときは、水タンクと水トレイの水を捨ててください。
- 本体から水タンクや水トレイ、パネルを脱着する際は、本体を支えながらゆっくり行う
本体が傾いたり転倒し、水漏れや思わぬけがの原因になります。

そのほか

-  ●絶対に分解したり修理・改造しない
- 吹き出し口、吸気口に指や針金などを差し込まない
- 水につけたり、水をかけたり、本体内に直接給水しない
ショート・感電の恐れがあります。
- 本体を傾けたり、倒したり、本体に寄りかかったり、上に乗ったりしない
転倒してけがをすることがあります。また水漏れの原因になります。
- 本体を倒してフィルター類の取り外しやお手入れをしない
水がこぼれて感電・故障の原因になります。
- 本体を持ち運ぶときは水タンクのハンドルを持たない
落下して思わぬけがや事故の原因になります。
- 屋外や直接日光のあたる場所へ設置しない
変形、変色や誤動作の原因になります。
- ペットの近くで使用する場合、本体に尿をかけさせない、電源コードをかじらせない
感電・発火の原因になります。本体に尿をかけられたり、電源コードをかじられた場合は、電源プラグをコンセントから抜き、必ず修理を依頼してください。
- 水漏れしたときは使用しない
感電の原因になります。水漏れしているときは、電源プラグをコンセントから抜き、必ず修理を依頼してください。
- 幼児の近くや不安定な場所、高い場所、傾斜した場所、障害物のそばに置かない
転倒・落下によりけがをしたり、本体の破損や故障、水漏れなどの原因になります。また、床面と本体の間に湿気がたまると、床面にカビが発生する原因になります。本体を傾けて使用すると水漏れの原因になります。

-  ●燃焼器具と併用して使用する場合は、換気する
一酸化炭素中毒をおこすことがあります。
-  ●スイッチを入れても時々運転しない、あるいは風が出てこないときがある。電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある、または動かすと運転が止まる。運転中に異常な音や振動がする。本体が変形していたり、異常に熱い。焦げ臭いにおいがする。そのほかの異常がある場合は、事故防止のためすぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼する
感電や漏電・ショートによる火災の恐れがあります。
- 持ち運ぶときは取っ手に確実に手を掛ける

安全上のご注意(づづき)



注意

ショート・けが・故障を防ぐために

ご使用の場所

- 浴室など湿気が多い場所や水のかかる場所で使わない
- 暖房器具など熱いものに近づけない
- 機械油など油成分が浮遊している場所では使わない
- 台所で換気扇のかわりに使わない
- 有機溶剤や薬品を使用する場所では使わない
- 可燃性の粉じんやグラインダ・溶接機など火花状の粉じんが発生する工作機械の設置された場所では使わない

本体・パネル

- ベンジン、シンナーでふいたり、殺虫剤、芳香剤などのスプレー類、可燃性ガスをかけない
- 可燃性のものや火のついたたばこ・線香などは吸わせない

水タンク・水トレイ

- 水タンクの水は毎日新しい水道水と入れ換え、「お手入れのしかた」に従い定期的にお手入れする清掃せずに使用を続けると、汚れや水あかによりカビや雑菌が繁殖し、悪臭がする場合があります。まれに体質によっては過敏に反応し健康によくないことがあります。この場合は医師に相談してください。
- タンクキャップを閉めたまま、水タンクを本体から外して放置しない
周囲温度の変化からタンク内の圧力が変化し、変形や破損により水漏れやけがの恐れがあります。
- 必ず水道水(飲用)を使う
部品の変形、変質、故障、カビや雑菌の繁殖による悪臭の原因になります。お湯(40℃以上)や浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水、次亜塩素酸水などは使用しないでください。また、有機溶剤、薬品、香水、芳香剤などは水タンクに入れないでください。
- 水トレイ、水タンクの水は飲まない、飲ませない
健康を害する恐れがあります。

- 水タンクは給水中に倒れたり、落としたりしない
けがやタンクの変形、破損の原因になります。手でしっかり押さえながら給水してください。

その他

- 乾電池は電池に記載されている注意文をよく読み正しく使う
- フィルターは日立純正空気清浄機用フィルターを使用する
当社純正品以外を使用した場合、故障の原因となります。
- 室内くんじょうタイプ(発煙型)の殺虫剤を使用するときは運転しない
機械内部に薬剤成分が蓄積し、その後の運転で放出され、健康によくないことがあります。殺虫剤の使用後は十分換気してから運転してください。
- 水が入った状態では、本体を持ち運ばない
・水漏れやけがの原因になります。
・水タンクに水が入ったまま持ち運ぶと水トレイの水位が上昇し、運転時に水があふれ出る原因となります。
- 畳や傷の付きやすい床・毛足の長いじゅうたんなどでは引きずらない
床面やじゅうたんの表面を傷付ける原因になります。

床面の傷や壁の汚れを防ぐために

お手入れのとき・ご使用の場所について

- お手入れの際、本体および取り外した部品(パネル、水トレイ、水タンクなど)の下にやわらかい布を敷く
床面を傷つけることがあります。
- クロス張りの白い壁など、ふけない壁の近くでは使用しない
周囲の空気を巻き込み、吹き出し口付近の壁によごれが目立つ恐れがあります。

使用上のご注意

フィルターを外したまま運転しない
清浄効果ができません。
また、故障の原因になります。

調理器具の近くでは使わない
熱、油煙などで変形、変色の恐れがあります。
1m以上離して設置してください。

テレビやラジオなどの近くでは使わない
ノイズが入る場合があります。
2m以上離して設置してください。

本体から吹き出した風が、家具や他の電化製品、壁、天井などに直接あたる場所には設置しない
周囲の空気を巻き込み、家具などに汚れが付く場合があります。

運転中は触ったり、移動(向きを変えたり、持ち上げたりなど)しない
運転したまま本体を動かすとファンが内部のケースにあたり、異音があるなど故障の原因になります。

リモコンの受光部やニオイセンサーをふさいだり、さわったりしない
・リモコン受光部が汚れたり傷ついたりして感度が悪くなります。
・センサー類の感度が悪くなります。

本体上面に物を置いたり、吸込口や吹き出し口をふさがらない
故障の原因になります。

密閉した部屋では、時々換気する
換気作用(一酸化炭素などの除去効果)はありません。
*タバコの有害物質(一酸化炭素等)は除去できません。

動植物に直接風を当てない
悪影響を与える可能性があります。

リモコンに無理な衝撃を加えない
リモコンを落としたり、踏んだりしないでください。また、リモコンの上に物をのせないでください。故障の原因になります。

水タンクに衝撃を加えない
タンクの水が漏れて床などをぬらす原因になります。また、タンクキャップについた水滴が落ちて床などをぬらす原因になります。

長期間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜き、本体にカバーを掛けたり、箱に入れて保管する
吹き出し口から内部へほこりなどがたまり、後から吹き出す場合があります。

加湿性能・脱臭性能について

加湿性能

- 夏場や梅雨どきなどの湿度が高い場合、加湿性能が低くなります。
- 使い始めのときは、加湿フィルターが水になじんでいないため加湿性能が低くなります。
加湿フィルターを水道水に約1分浸し、軽く振って水を切りセットしてください。加湿性能が高くなります。

脱臭性能

- フィルターは消耗品であり、ご使用とともににおいを取る能力が低下します。
- 強いにおいやにおいのある場所で使い続けた場合は、におい成分がフィルターや本体に残り、吹き出し口からにおいが出る原因になります。その場合はお部屋の換気をしながら運転を続けることで本体に残ったにおいを少なくすることができます。
- フィルターや本体についたほこりなどにもにおいの成分が付着しています。
定期的にお手入れをすることで吹き出し口からのにおいが出にくくなります。→ (P.9)
- お手入れをしても、吹き出し口からのにおいが気になる場合は、フィルターを交換してください。→ (P.12)

運転前の準備

- お願い**
- 床面の傷つき防止のため、本体の下にやわらかい布などを敷いて、床面を保護してください。
 - ポリ袋に入れたままフィルターをセットしても、清浄効果は得られません。また故障の原因になります。
必ずフィルターをポリ袋から取り出し、本体にセットしてください。

設置のしかた

- 水平で安定した強度のある場所に設置してください。
- 冷暖房器具などの近くは避けて、空気の循環のよい場所を選びます。
- 設置面によっては、振動や音が大きくなる場合があります。
そのときは、設置場所を変えてください。
- 壁などの近くや同じ場所で使い続けると、本体周辺の壁や床が汚れることがあります。本体のお手入れ時に設置場所を移動し床などを清掃してください。

警告

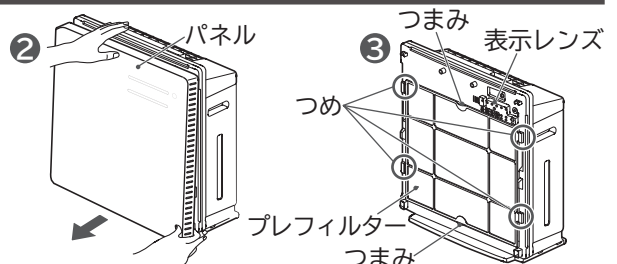
- 不安定な台の上などには置かないでください。
転倒・落下により破損・故障の原因になります。

フィルターを本体にセットする (フィルター交換の手順も同じです)

1

パネル、プレフィルターを外す

- ①本体を水平で安定した場所に置きます。
- ②本体上部を支え、パネルの下側を左右片側ずつ手前にひきます。パネルを上側に持ち上げ、上側のつめを外します。
- ③プレフィルターのつまみを持ってプレフィルターをたわませながらつめ(4か所)を外します。



注意

- 表示レンズを押し込まないでください。
破損の原因になります。

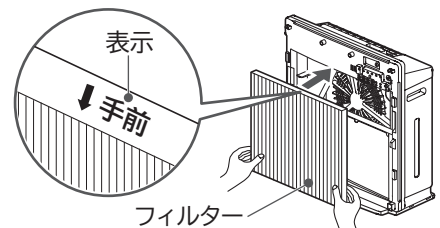
お願い

- パネルは無理な力で開かないでください。
破損の原因になります。

2

フィルターをセットする

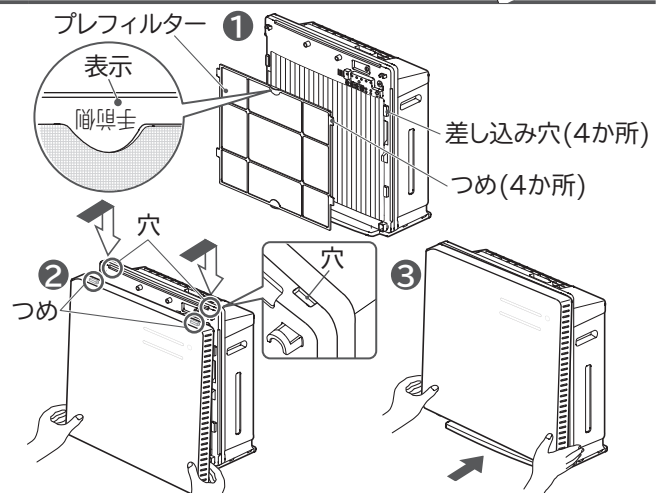
- ①フィルターをポリ袋から取り出し、本体にセットします。
 - フィルターはフィルターの側面に表示してある「↓手前」の矢印がパネル側に向くようにセットしてください。



3

パネル、プレフィルターを本体に取り付ける

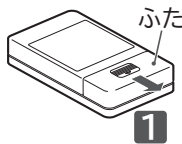
- ①プレフィルターのつめ(4か所)を本体の差し込み穴に確実に差し込みます。
 - 手前側の文字がある面を手前にしてください。
- ②パネル上面の内側にあるつめ(2か所)を本体上部の穴(2か所)に確実に引っ掛けます。
 - 片側のつめを穴に引っ掛けて取り付けした後、もう一方のつめを同様に取り付けてください。
- ③パネルの下側を静かにカチッと音がするまで押し、確実に取り付けます。



運転前の準備(づづき)

リモコンに乾電池を入れる

1 ふたを外す



2 乾電池を入れて、ふたをしめる

- 付属の乾電池(単4形乾電池2個)のプラス⊕マイナス⊖を表示どおり入れます。
- 乾電池は、消耗品です。
- 乾電池を交換するときは、2本同時に交換してください。
- 乾電池はマンガン電池、またはアルカリ電池をご使用ください。マンガン電池とアルカリ電池の併用はしないでください。
- 付属の乾電池は、リモコン操作確認用として同梱していますので、使える期間が短い場合があります。



水タンクに水を入れる(加湿するとき)

●加湿をする場合のみ水タンクに水を入れてください。水タンクに水が入っているとどのモードや風量でもいつでも加湿をします。

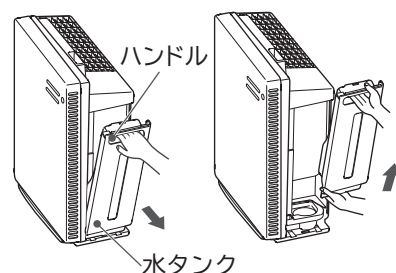
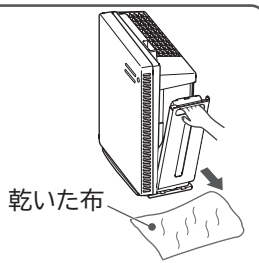
水タンクに入れる水は必ず水道水をご使用ください

1 水タンクを静かに取り外す

水タンクのハンドルを軽く下に押しながら手前にひいて、水タンクの下側を支えながら斜め上方に持ち上げます。

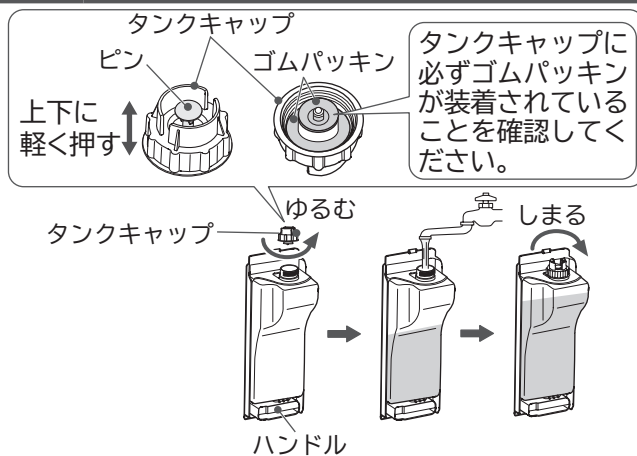
ご注意

加湿運転後水タンクを取り外すときはタンクキャップに付着した水がたれる恐れがありますので、水タンクを外し2~3秒待ってから持ち上げてください。また、乾いた布を敷いて床などが濡れるのを防いでください。



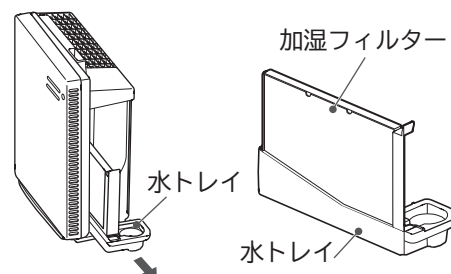
2 タンクキャップを外して、きれいな常温の水道水を入れる

- タンクキャップ中央のピンを押したときに、バネで戻ることを確認してください。水漏れの原因になりますので、ピンを強く押し込まないでください。
- タンクキャップを確実に閉め、こぼれた水をふき取り、水漏れがないことを確認してください。
- 水タンクのハンドルに水がたまっている場合は、ふき取ってください。
- タンクキャップは消耗品です。→(P.14)
(ゴムパッキンの劣化などにより水が漏れる場合は、別売り部品を購入のうえ、交換してください)



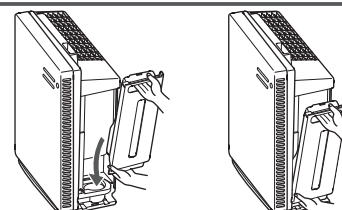
3 水トレイを引き出して、加湿フィルターが取り付けられていることを確認して、もとに戻す

- 水タンクから供給された水が加湿フィルターにより吸上げられ加湿します。
- 水トレイを引き出すときは少し斜め上方に持ち上げながら静かに水平に引き出してください。傾けて引き出すとひっかかりや水漏れの恐れがあります。
- 水トレイはカチッと音がするまで確実に押し込んでください。取り付けが不十分な場合、水漏れする恐れがあります。



4 本体の水タンク収納部に水タンクをセットする

- 水を入れた水タンクは、必ず両手で取り扱ってください。
- カチッと音がするまで確実に押し込んでください。取り付けが不十分な場合、水タンクが外れたりして、水漏れする恐れがあります。



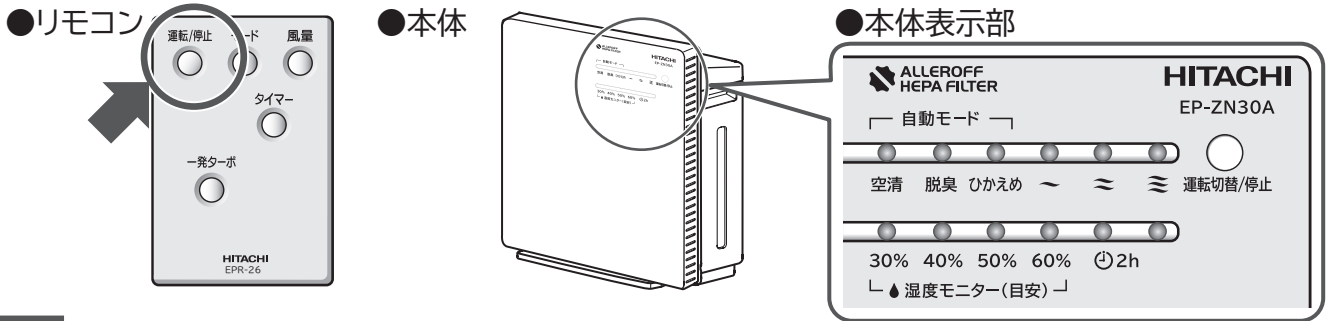
注意

- 水トレイを外した状態で、水タンクを載せないでください。水タンクが転倒する恐れがあります。
- 本体から水トレイを引き出すときは、底面部で床面を傷つける恐れがあります。
- タンクキャップを閉めたまま、水タンクを本体から外して放置しないでください。周囲温度の変化からタンク内の圧力が変化し、変形や破損により水漏れやけがの恐れがあります。

リモコン操作で運転する

●本体での操作は→(P.8)をご覧ください。

運転を始める



1 電源プラグをコンセントに確実に差し込む

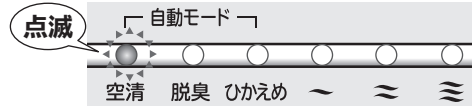
2 運転/停止 ボタンを押す

運転が始まり、表示が点灯します。

運転中に ボタンを押すと、運転が停止します。

- 工場出荷時は、自動モードの「空清」に設定されています。
- 2回目からはメモリー機能により、メモリーされた状態で運転を始めます。→(P.9)

- 最初の3分間はお部屋の空気の状態を調べて記憶します。その間「空清ランプ」が緑色で点滅します。そのまま3分間を経過すると点滅が終了し、消灯します。
- 3分以内に運転を始めることができますが、このときも「空清ランプ」が点滅を続け、3分間を経過すると点滅から点灯に変わります。



- 「自動モード」・「風量」などのランプが点灯します。(自動モードの「空清ランプ」は3分間の点滅終了後、点灯します)



待機時の消費電力について

- 運転を停止していても、電源プラグがコンセントに差し込まれていると、約0.5Wの電力が消費されます。(長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください)

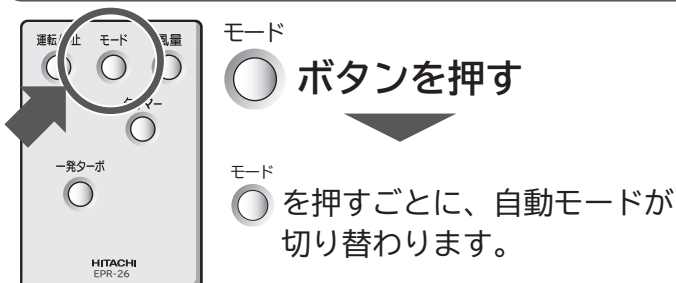
自動モードで運転する (基本的な使いかた)

- 3つの自動モードを選ぶことができます。お好みにより使い分けてください。

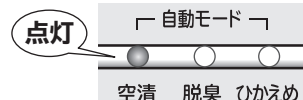
お知らせ ●自動モードで運転しているときは、風量が自動で切り替わり風量表示ランプが点灯していますが、お部屋の空気がきれいなときは、風量表示ランプが消灯します。このときも汚れ度合感知のために、ファンは回転しています。

自動モードの運転パターンと選びかた

モード	運転パターンと選びかた
空清	通常のご使用に合った運転モードです。 ・二オイセンサーで汚れ度合いを感知して自動で風量の切り替えを行います。
脱臭	お部屋のおいが気になるときなどにおすすめします。 ・二オイセンサーで汚れ度合いを感知して「空清」よりも強い風量の運転に切り替わります。
ひかえめ	就寝時や運転音が気になるときなどにおすすめします。 ・風量「中」で20分間運転します(風量表示ランプ≐が点灯します)。その後二オイセンサーで汚れ度合いを感知して、自動(「静」または「中」)で20分間運転します。その後、この運転を繰り返します。



- モードの表示ランプが点灯します。(全て緑色)

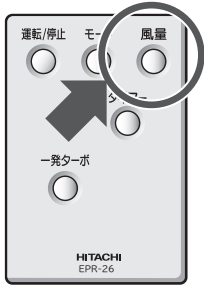


- ボタンを押すごとにモードが切り替わります。
空清 → 脱臭 → ひかえめ

リモコン操作で運転する(づづき)

風量をお好みで切り替えたいとき

●3段階の風量をお好みで選ぶことができます。



風量
● ボタンを押す

風量
● を押すごとに、風量が切り替わります。

●風量の表示ランプが点灯します。

●ボタンを押すごとに風量が切り替わります。

(静) 緑色 → (中) 緑色 → (ターボ) 緑色

お部屋の空気を早くきれいにしたいとき

●大勢でタバコを吸ったり、急激な汚れを早く取り除きたいときに便利です。



一発ターボ
● ボタンを押す

約5分間「ターボ」の風量で運転します。

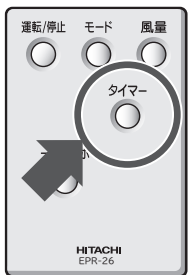
運転終了後、「一発ターボ」運転前の状態に戻ります。

●風量表示ランプ ≡ が5分間点滅します。

解除のしかた

運転中に ● または ● ボタンを押します。

タイマーを使った運転



タイマー
● ボタンを押す

切りタイマー(2時間)が設定されます。

設定してから約2時間が経過すると、運転を停止します。

●タイマー表示ランプが点灯します。

解除のしかた

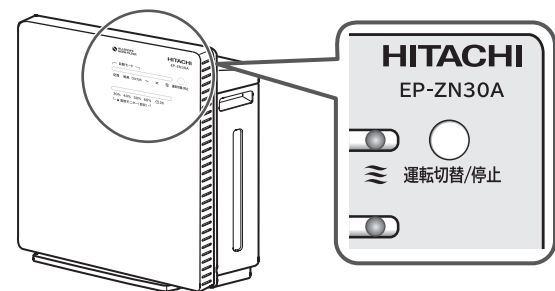
タイマー ● ボタンを押すごとに、設定/解除が切り替わります。

加湿をしたいとき

●水タンクに水を入れて運転を開始すると加湿をします。水タンクや水トレイに水が入っているときは、どのモードや風量でも加湿をします。
水がなくなると加湿をしなくなります。
※加湿ボタンはありません。

お知らせ 加湿をしたくない場合は、水タンクや水トレイの水を排出し、加湿フィルターの水切りをしてください。

本体操作で運転する



● ボタンを押す

運転が始まります。

●停止する場合は、● ボタンを押すごとに次の順序で切り替わり、停止できます。



注意 ●ボタンを押すときは、本体を手で押さえてください。転倒などにより破損・故障の原因になります。

メモリー機能・センサー・自動感知について

メモリー機能 (リモコン操作のみ)

- 運転を停止させた後、再び運転したとき、停止する前の運転状態で運転します。
 - ・ 約5秒間の運転でメモリーされます。(約5秒以内に停止した場合はメモリーされません)
 - ・ タイマー時間はメモリーされません。
 - ・ 電源プラグを抜くとメモリーは解除され、工場出荷時の設定に戻ります。

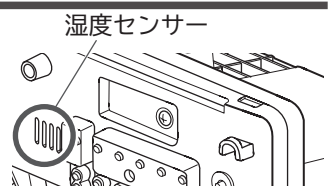
ニオイセンサー

- タバコの煙やペットのにおいなど、空気中のにおいを感知するセンサーです。空気がきれいと感じる状態になってもフィルターで浄化されないガス成分などを感知した場合、風量が下がらず運転を継続することがあります。→ (P.12) 次のような場合にも感知することがあります。
 - ・ 燃焼器具の運転時の燃焼ガス、アルコール、化粧品のおい、スプレー類、水蒸気、急激な温度変化など。



湿度センサー・湿度モニター

- 運転中、お部屋の湿度を感知するセンサーです。
- 湿度モニターはあくまでも目安です。
 - ・ 湿度計の表示と差が出ることがあります。
- 湿度モニターのランプは運転開始後3分間と停止時は消灯します。



自動感知

- 空気清浄機は「ニオイセンサー」でお部屋の空気の汚れ度合を感知して自動運転を行ないます。電源プラグをコンセントに差し込んでから3分間お部屋の空気の状態を調べて記憶します。この間、「空清」のランプが点滅し、3分間経過すると「空清」ランプが消灯し、準備完了です。
- 電源プラグをコンセントに差し込んでから、3分以内に運転を始めることもできます。このときも空気清浄機は空気の状態を調べていますので「空清」ランプが点滅を続け、3分間を経過すると点滅が終了します。「空清」ランプは、自動モードの空清で運転している場合、点灯に変わります。
- 空気が汚れた状態で電源プラグをコンセントに差し込んだ場合、センサーの感度がにぶくなる場合があります。窓を開けるなどして周囲の空気がきれいな状態のときに電源プラグをコンセントに差し込んでください。

お手入れのしかた

ご注意

- 本体各部に水をかけないでください。故障の原因になります。
- ガソリン、シンナー、ベンジン、ワックス、灯油、アルコールなどの揮発性の溶剤類、みがき粉、洗剤などは使わないでください。変形、変色、破損、印刷文字のはがれの原因になります。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- ドライヤー、暖房器具などで乾燥させないでください。変形などの原因になります。

お願い

- お手入れの前に運転が停止していることを確認してから、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 床面の傷つき防止のため、本体の下にやわらかい布などを敷いて、床面を保護してください。
- 本体を倒したり、傾けたりしないでください

プレフィルター、フィルター(お手入れの目安: 約1ヶ月に1回)

- プレフィルター、フィルターは、下記の要領でお手入れしてください。

1 パネル、プレフィルターを外す → (P.5)

2 掃除をする

プレフィルター

- 掃除機などでほこりを取り除き、汚れがひどい場合は水洗いしてください。水洗いのあとは、十分に水を切って、日のあたらない風通しのよい場所で乾燥させてください。
- 水洗いの際は使い古しの歯ブラシなど、毛先のやわらかいブラシで洗ってください。



フィルター

- フィルターのほこりはおいになる原因になるので、掃除機などで丁寧に取り除いてください。フィルターは水洗いできません。
- 吹き出し口からのおいが気になる場合は、早めにフィルターの交換をしてください。→ (P.11, 12)



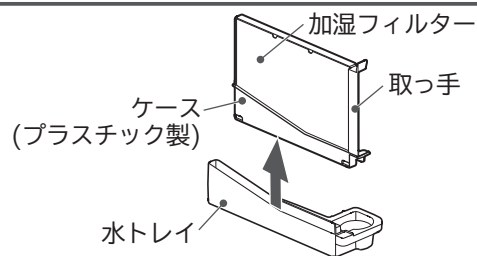
3 プレフィルター、パネルを本体に取り付ける → (P.5)

お手入れのしかた(づづき)

加湿フィルター、水トレイ(お手入れの目安:約1ヶ月に1回以上)

1 水タンクを取り外し、水トレイを引き出す→(P.6)

2 加湿フィルターを水トレイから外す
●加湿フィルターの取っ手をつかみ上に持ち上げます。



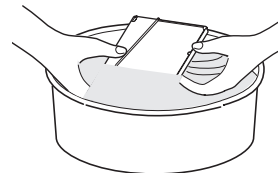
3 水、ぬるま湯または台所用中性洗剤を溶かした水に、30分以上浸し、つけおき洗いをする

- 加湿フィルターはケースから外さないでください。
- 台所用中性洗剤に記載の使用方法、注意書きに従ってご使用ください。(台所用中性洗剤以外は使用しないでください)

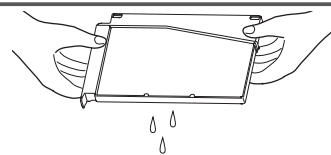


4 新しい水に入れ換え、加湿フィルターをゆすりながら、すすぎ洗いをする(2~3回繰り返す)

- 台所用中性洗剤をご使用の場合は、洗剤成分が残らないように、すすぎ洗いをしてください。
- 加湿フィルターを押さえると表面がつぶれてしまうので、ケースを持つようにしてください。



5 軽く振って水を切る
(水がしたたり落ちない程度)

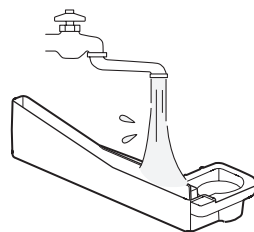


6 水トレイを水洗いして汚れを落とす

- 水トレイに残った水は捨ててください。
- 細部は綿棒や歯ブラシなどを使って汚れを落とします。
- 水分をふき取って取り付けてください。

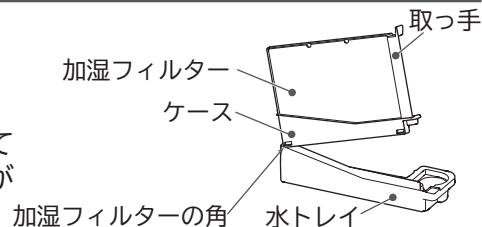
警告 ●洗剤(台所用、洗濯用など)は使用しないでください。

注意 ●水トレイには、水をためずに本体へセットしてください。水がこぼれる原因になります。



7 加湿フィルターを水トレイに取り付ける

- 加湿フィルターの取っ手をつかみ、加湿フィルターの角を水トレイの端に合わせて取り付けます。
- 加湿フィルターがケースからはみ出た部分はやさしく押さえてゆっくり取り付けます。無理に取り付けると加湿フィルターが変形する恐れがあります。



注意 ●加湿フィルターが水を多く含んだ状態で本体に組み込まないでください。水漏れの原因になります。

加湿フィルターの水あかが落ちにくいときはクエン酸をご使用ください

- 1** ぬるま湯(約40℃以下)3Lあたりに約20gの割合でクエン酸を溶かし、30分ほどつけ置き洗いをします。(汚れがひどい場合は指などでかくこすって落としてください)
- 2** 新しい水に交換し、加湿フィルターをゆすりながらすすぎ洗いをします。(2~3回繰り返す)
- 3** 軽く振って水を切ります。(水がしたたり落ちない程度)

クエン酸は薬局で市販されているものをご使用ください。

ご注意 ●クエン酸は食品添加物で、食品衛生上無害ですが、幼児の手の届かないところで保管してください。

加湿フィルターについて

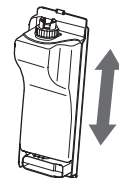
- 本製品の加湿方式は加湿フィルターに風を当てて、湿った空気を出す気化式を採用しております。
- お使いの使用環境により、加湿運転をしなくても汚れやにおいが付着する場合があります。
- 抗菌・防カビの処理を施しておりますが、お使いの水道水の水質や使用環境により、短期間のご使用でもヌメリや、ピンク色・赤色・緑色・茶色・黒色・灰色などに変色したり、カビが付着する場合があります。(変色しても加湿性能には影響はございません)
- 使用を続けると加湿フィルター表面に白または茶色の水あかが付着します。水あかは水道水に含まれるミネラル分が気化せず残ったものです。お手入れせずに使い続けると固まって取れにくくなり、加湿量の低下につながります。
- 使用する水道水の水質によっては、早く水あかが付着する場合があります。このような場合は早めにお手入れをしてください。
- ブラシなどでこすったり、強く押して変形させないでください。(損傷し、性能低下の原因になります)
- 新品の加湿フィルターは、使いはじめにニオイがすることがありますが異常ではありません。
- 傷んだ場合は、早めに交換してください。

加湿フィルターの交換について

- 加湿フィルターは消耗品です。36ヶ月(約1ヶ月に1回以上、お手入れが必要です)のご使用を目安に交換してください。お手入れしても、次のようになった場合は早めの交換をおすすめします。
 - 汚れがひどい、水あかなどが固くこびりついて取れない、においがひどい、傷んだり型くずれがひどいなど。お使いの水道水の水質やご使用環境(空気中の汚れ度合)、運転モードの選択によっては、加湿フィルターの消耗が著しく早い場合があります。
- 交換用加湿フィルターは別売り部品EPF-ZN30AKFをご使用ください。→(P.14)
加湿フィルターはプラスチックを使用しています。廃棄する際は、各自治体の指定に従い、廃棄してください。

水タンク(お手入れの目安:毎日)

- 1日1回は必ず新しい水道水に交換してください。
- タンクに残った水は捨ててください。
- 水道水を少量入れ、タンクキャップをしっかり閉めて、振り洗いをします。(水を入れ換えて2~3回)
- 汚れがとれにくい場合は、柔らかいブラシで洗ってください。



警告

- 洗剤(台所用、洗濯用など)は使用しないでください。

注意

- タンクキャップ中央のピンを押し込まないでください。水漏れの原因になります。
- 水タンクを本体から取り外す前に、必ず運転を停止させてください。
- 水トレイを外した状態で水タンクを載せないでください。水タンクが転倒する恐れがあります。

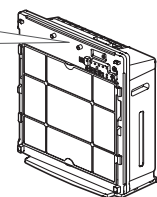
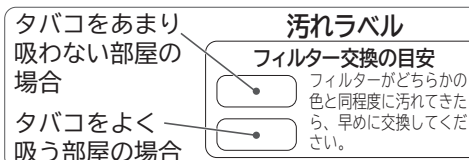
本体(お手入れの目安:約1ヶ月に1回)

- 本体やパネル表面の汚れは、水を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。
- 水タンクや水トレイ取り付け部に汚れが付く場合がありますので、加湿をしない場合もお手入れをしてください。

フィルターの交換について

交換時期

- フィルターは消耗品であり、ご使用とともに汚れやにおいを取る能力は低下します。日本電機工業会が定める方法での使用期間の目安は約2年です。
 - JEM1467(日本電機工業会)による試験。1日にタバコ5本分の煙のみを吸った場合に【集じん部】空気を清浄する時間が初期の2倍になるまでの年数。
【脱臭部】臭いの除去率(タバコに含まれるアンモニア、アセトアルデヒド、酢酸の3種類の平均)が初期の半分になるまでの年数。
※あくまで目安です。一般家庭の実使用とは異なります。
- 本体の汚れラベルの色合いと同じ程度に汚れてきたら、早めに交換してください。
 - 汚れラベルの色合いは目安です。設置場所によってはラベルの色と汚れの色が異なる場合があります。
- においが取れにくくなった場合は交換してください。
 - 設置場所やご使用状況によって、使用期間が短くなる場合があります。汚れやにおいが取れにくくなった場合は、早めにフィルターを交換してください。そのまま使用しますと、フィルターからにおいが発生することがあります。
- 次のような場合などはフィルターの使用期間が短くなります。
 - 油煙・炭化系物質(すす)などを吸った場合や、新築や改築などで新建材臭が残っている場合。
 - 喫茶店、麻雀荘、理・美容院、ホテル、旅館などの店舗や事務所などで使用した場合。
 - 多量のタバコや焼肉、アロマオイルや芳香剤など強いにおいがある場所で使用した場合。
 - 燃焼器具などから発生する燃焼ガスを吸った場合。
 - 塗料や接着剤などの溶剤成分を吸った場合。
 - 交通量の多い道路の近くなど、塵埃の多いところで使用した場合。



フィルターの交換について(づづき)

フィルター取り扱い上のお願ひ

- 必ずポリ袋から出して使用してください。
 - ポリ袋に入れたままフィルターをセットしないでください。故障の原因になります。
- フィルターを洗わないでください。
 - フィルターは洗っても再使用できません。新しいフィルターをお買い求めのうえ交換してください。

掃除のしかた

- フィルターのほこりにはおいの原因になるので、掃除機などで丁寧に取り除いてください。フィルターは水洗いできません。



フィルターに衝撃を加えない

- フィルターを落としたり、踏んだりしないでください。変形、破損の原因になります。



ひだ折り部をひっぱらない

- ひだ折り部をひっぱったり、押しつぶしたりしないでください。フィルターが変形、破損します。



フィルターに無理な力を加えない

- フィルターを強く押ししたり、倒したり、振ったりしないでください。変形、破損の原因になります。

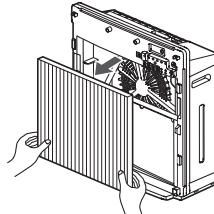


フィルター交換のしかた

- フィルターは別売り部品EPF-ZN30AHをご使用ください。→ (P.14)
- フィルター交換の際には、必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- フィルターはプラスチックを使用しています。交換したフィルターを廃棄する際は、各自自治体の指定に従い廃棄してください。

1 フィルターを取り出す

- パネル、プレフィルターを取り外して、フィルターを取り出します。→ (P.5)



2 フィルターをセットする

- 新しいフィルターをポリ袋から出してセットします。セットのしかたは「運転前の準備」をご覧ください。→ (P.5)

ご注意

- 輸送中の振動などで脱臭剤の粉末(黒色)がフィルターより出ていることがあります。
- 袋からフィルターを取り出し、本体に取り付ける際は、手、衣類や周囲などが汚れないようにご注意ください。こぼれたり、フィルターに付着した粉末はふき取ってください。
 - 脱臭性能には問題ありません。

お願い

- パネルは無理な力で外さないでください。破損の原因になります。

お困りのときは

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
風が出ない または、 電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 ●ブレーカーが切れていませんか。 	<p>電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。</p> <p>ブレーカーを入れてください。</p>
煙やにおいが 取れにくくなった または、 においがする	<ul style="list-style-type: none"> ●プレフィルターの汚れが多くなっていませんか。 ●フィルターが汚れていませんか。または、フィルター交換の時期にきていませんか。 ●加湿フィルターが汚れていませんか。または、加湿フィルター交換の時期にきていませんか。 	<p>「お手入れのしかた」の「プレフィルター」をご覧ください。プレフィルターを清掃してください。→ (P.9)</p> <p>「フィルターの交換について」をご覧ください。フィルターを交換してください。設置場所や使用状況により、交換時期が早くなる場合があります。→ (P.11)</p> <p>「お手入れのしかた」の「加湿フィルター」をご覧ください。加湿フィルターを清掃してください。→ (P.10)</p>
リモコンで 運転できない	<ul style="list-style-type: none"> ●電池の入れ方が間違っていないですか。 ●電池が消耗していませんか。 ●リモコン受光部が汚れていませんか。 	<p>電池を正しく入れ直してください→ (P.6)</p> <p>電池を交換してください。→ (P.6)</p> <p>パネルを外し、綿棒(市販品)などでリモコン受光部の汚れを取り除いてください。</p> <p>リモコン受光部</p>
自動モードで、 空気がきれいな のに風量が 下がらない	<ul style="list-style-type: none"> ●近くに、ニオイセンサーが感知するものがありますか。例えば <ul style="list-style-type: none"> ● 燃焼ガスを発生させる燃焼器具 ● アルコール・化粧品のおい、スプレー類など 	<p>フィルターで浄化されない、目に見えないガス成分を感知して運転を続けることがあります。窓を開けるなどして換気をしてください。</p> <p>「ニオイセンサー」をご覧ください。センサーが感知するものがないか確認してください。→ (P.9)</p>

こんなときは	ここを確認してください	直しかた
自動モードで、 空気がよごれて いるのに風量が 上がらない	●ニオイセンサーが障害物などでふさがっていませんか。	障害物を取り除いてください。
	●電源プラグをコンセントに差し込むとき、周囲の空気がきれいな状態でしたか。	風量の切り替えを行う。または、窓を開けるなどして周囲の空気がきれいな状態のときに電源プラグをコンセントに差し込んでください。→ (P.9)
水が漏れる	●水タンクが正しくセットされていますか。	水タンクを正しくセットしてください。→ (P.6)
	●タンクキャップを確実に閉めましたか。または、タンクキャップのゴムパッキンは確実に装着されていますか。	タンクキャップを確実に閉めてください。→(P.6) タンクキャップのゴムパッキンが装着されていることを確認してください。→ (P.6)
	●加湿フィルターを確実にセットしましたか。	加湿フィルターを確実にセットしてください。→ (P.6)
	●本体を傾けたり、水が入ったまま持ち運んだりしていませんか。	本体を水平で安定したところに置く。また、水が入ったまま持ち運ばないでください。
	●水タンクや水トレイに穴が開いていませんか。	ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
	●水タンクから水が漏れていませんか。	ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
加湿しない	●水タンクに水が入っていますか。	水タンクに水を入れてください。→ (P.6)
	●加湿フィルターが汚れていませんか。	「お手入れのしかた」の「加湿フィルター」をご覧ください。加湿フィルターを清掃または交換してください。→(P.10, 11)
	●お部屋が広すぎたり、換気をしていませんか。	お部屋の大きさ、設置場所、窓やドアの開閉や換気の状態によっては、湿度が上がらない場合があります。他の加湿器を併用するなどして、ご使用ください。
	●お部屋で暖房器具をご使用していますか。	使用する暖房器具によっては、お部屋の空気が乾燥して湿度が上がらない場合があります。他の加湿器を併用するなどして、ご使用ください。
加湿量が少ない (水タンクの水 が減らない)	●風量が弱くありませんか。	「中」または「静」風量を選択した場合、加湿量は少なくなります。風量を「ターボ」にしてください。→ (P.8)
	●プレフィルターやフィルターにほこりなどの汚れが付着していませんか。	「お手入れのしかた」の「プレフィルター、フィルター」をご覧ください。プレフィルターやフィルターを清掃してください。→ (P.9)
	●加湿フィルターが正しくセットされていますか。または、水あかなどが固くこびりついたり、汚れていませんか。	加湿フィルターを正しくセットしてください。→ (P.6) 汚れているときは、お手入れまたは交換してください。→ (P.10, 11)
	●お部屋の湿度や温度によって加湿量は変わります。	雨の日などの湿度が高い場合や、お部屋の温度が低い場合は、加湿量が少なくなります。

こんなときは故障ではありません

こんなときは	原因 (故障ではありません)
自動モードで、風量表示ランプが消灯しているのにファンが回転している	お部屋の空気がきれいなときは、風量表示ランプが消灯しますが、空気の汚れ度合いを感知するためにファンが回転しています。→ (P.7)
電源プラグをコンセントに入れたときにパチッと音がする	通電と同時に電気部品に電流が流れるためです。異常ではありません。
運転中に本体の振動や音が大きくなる場合がある	自動モード運転や風量を切り替えたときに、音がする場合があります。気になる場合は、設置場所を変えてください。→ (P.5)
運転中に「ブーン」など、うなるような音がする	・「静」運転のときにモーターの回転音が聞こえる場合があります。 ・設置場所により振動や音が大きくなる場合があります。気になる場合は、設置場所を変えてください。→ (P.5)
吹き出し口から出てくる風がにおう	使いはじめは、本体内部の部品のおいがすることがあります。または、フィルターのお手入れをしてください。→ (P.9) または、加湿フィルターにおいが付着していることがあります。加湿フィルターのお手入れをしてください。→ (P.10)
蒸気や霧が出ない、見えない	フィルターに風を当てて湿った風で加湿する気化式ですので、蒸気や霧は見えません。

別売り部品

<p>●日立空気清浄機用フィルター EPF-ZN30AH</p> 	<p>●プレフィルター サービスパーツ EP-BX40-002とご指定ください。</p> 	
<p>●日立空気清浄機用加湿フィルター EPF-ZN30AKF</p> 	<p>●タンクキャップ サービスパーツ EP-ZN30A-004とご指定ください。</p> 	
<p>部品のご購入は</p>		<p>詳しくはこちら</p>
<p>部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電取扱店(お取り寄せ)または下記の「パーツショップ」へご依頼ください。 日立の家電消耗品・部品直販インターネット販売「パーツショップ」 https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/c/c701812/</p>		

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

電源	交流 100V 50/60Hz		
風量切替	ターボ	中	静
消費電力(W)	38/41	22/20	16/14
風量(m ³ /分)	3.3/3.7	1.5/1.2	0.6/0.4
適用床面積	～16/17畳(26/28m ²)		
加湿量	最大約230/260mL時(ターボ運転時)		
本体寸法	高さ426mm×幅407mm×奥行163mm		
質量	4.7Kg		
コードの長さ	約1.8m		

アレル物質の抑制や抗菌などの効果

部品名	対象	効果の確認を行った試験機関	試験方法	試験結果
アレルオフフィルター	スギ花粉	ニチニチ製薬(株)	ELISA法	96%抑制
	カバノキ	ニチニチ製薬(株)	ELISA法	89%抑制
	ブタクサ	ニチニチ製薬(株)	ELISA法	96%抑制
	コナヒョウヒダニの糞	ニチニチ製薬(株)	ELISA法	93%抑制
	ヤケヒョウヒダニの糞	ニチニチ製薬(株)	ELISA法	91%抑制
	ネコのフケ	ニチニチ製薬(株)	ELISA法	84%抑制
パネル	抗菌	(財)ポーケン品質評価機構	JISZ2801 (フィルム密着法)	抗菌活性値2.0以上

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書(本説明書の裏表紙に付いています)

- この商品は保証書付きです。
保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間	お買い上げ日から1年間です。 ただし、消耗品の交換(フィルターなど)は、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
保証期間中は	修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定に従って、修理させていただきます。[持込修理対象商品]
保証期間が過ぎているときは	修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

この空気清浄機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

一般家庭以外でご使用になるとき

- 事務所、喫煙室、理・美容院、飲食店、ホテル、旅館など一般家庭に比べて一日の使用時間が長い場所でご使用になると、短時間で部品の交換(ファンモーター、フィルターなど)が必要になることがあります。
- このような場合は、保証期間中でも有料になることがあります。

※この空気清浄機は家庭用です

修理を依頼される時は（持込修理）

「お困りのときは」→(P.12,13)に従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご相談ください。

●修理を依頼されるため、空気清浄機を販売店にお持ちの際は、標準付属品(各フィルター)も一緒にお持ちください。

お知らせいただきたい内容

1. 型式：EP-ZN30A 2. 症状：できるだけ詳しく

部品について

修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。

転居される時

- ご転居により、お買い上げの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電取扱店を紹介させていただきます。
- 電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または、「ご相談窓口」(下記)にお問い合わせください。

修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。

愛情点検



長年ご使用の空気清浄機の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても時々運転しない、あるいは風が出ないことがある
- 電源コードに“ひび割れ”や“傷”がある
- 運転中に異常な音や振動がする
- 本体が変形していたり、異常に熱い
- こげくさい“におい”がする
- その他の異常がある

ご使用中

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

この製品の使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店へご相談ください

なお、転居されたり、贈り物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

- ご相談の前に！・本取扱説明書の「お困りのときは」をご覧ください。
- ・また「日立家電サポートページ」もご覧ください。

「よくあるご質問」など各種情報を紹介しています。

※下記の内容は予告なく変更させていただく場合がございます。最新情報は、日立家電サポートページをご確認ください。

「日立家電サポートページ」へはこちら
<https://kadenfan.hitachi.co.jp/support/>

日立家電 サポート 検索



商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口

●LINE、チャット、メールなどでお問合せができます。詳しくは、日立家電サポートページをご覧ください。

●オペレータとの通話をご希望の場合

TEL 0120-3121-11

携帯電話 050-3155-1111 (有料)

(FAX) 050-3135-2134 (有料)

■受付時間：9:00～17:30(月～土)、9:00～17:00(日、祝日)
年末年始は休ませていただきます。

《発信者番号通知のお願い》

「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

修理のご依頼や修理に関するご相談窓口

●「Web修理受付」では24時間、修理のご依頼ができます。

日立家電 修理 web 検索



●オペレータとの通話をご希望の場合

TEL 0120-3121-68

携帯電話 0570-0031-68 (有料)

(FAX) 0570-2006-57 (有料)

■受付時間：9:00～18:00(月～土)、9:00～17:00(日、祝日)

《発信者番号通知のお願い》

「非通知」設定をされているお客様は、はじめに「186」をダイヤルしておかけください。

●修理ご依頼の前に、当社の修理対応方針につきまして、「修理ご利用規約」をご覧ください。

日立修理ご利用規約 検索



●「持込修理」については、上記窓口より各地区のサービスセンターをご紹介します。

部品のご購入について

●部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電取扱店(お取り寄せ)

または「パーツショップ」へご相談ください。

<https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/pages/parts.aspx>

日立家電 部品 検索



【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

●個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。

●当社の個人情報保護方針につきましては、<https://www.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy> をご覧ください。

※URLは変更する場合があります。日立の家電ホームページにてご確認ください。

●製品のサービスの提供、各種お問い合わせへの対応に利用させていただきます。

また、アンケートをもとにした製品やサービスを向上させるための分析に利用させていただく場合があります。

日立空気清浄機 保証書

持込修理

この保証書は取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態でご購入日から保証期間内に故障した場合に、本書に記載されている内容に基づき、無料修理をお約束するものです。無料修理をご依頼になる場合は、ご購入の販売店に商品と本書をご持参ご提示ください。

型名	EP-ZN30A	保証期間	本体：1年
※ご購入日	年 月 日		
※お客様	お名前	様	
	ご住所	〒 電話 ()	
※販売店	住所 店名	〒 電話 ()	

※印欄に記入のない場合は無効となりますから必ずご確認ください。
記入のない場合、レシートまたはご購入を証明するものが代用となりますので、本保証書といっしょに大切に保管してください。

- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
(イ) 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
(ロ) お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
(ハ) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、塩害、公害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)による故障または損傷。
(ニ) 車両、船舶にとう載して使用された場合に生じた故障または損傷。
(ホ) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用)に使用されて生じた故障または損傷。
(ヘ) 本書のご提示がない場合。
(ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
(チ) 消耗品の交換。(フィルターなど)
- この商品は持込修理の対象商品です。郵送などで修理依頼された場合の送料などはお客様の負担となります。また、出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合には取扱説明書「保証とアフターサービス」に記載されておりますご相談窓口にご相談ください。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または取扱説明書「保証とアフターサービス」に記載されておりますご相談窓口にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、取扱説明書「保証とアフターサービス」をご覧ください。

修理メモ

 **日立グローバルライフソリューションズ株式会社**

〒105-8410 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111